

平成 27 年 10 月 7 日

鹿児島大学病院 循環器センター で

慢性血栓塞栓性肺高血圧症の治療をされた患者さんへ

(臨床研究に関する情報)

鹿児島大学病院 循環器センターでは、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療記録等をまとめる研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたい時や、研究への参加を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

【研究課題名】 慢性血栓塞栓性肺高血圧症患者に対するバルーン肺動脈形成術の右室機能に対する慢性効果の検討

【研究機関】 鹿児島大学病院 循環器センター 心臓血管内科

【研究責任者】 茶圓 秀人 (心臓血管内科 医員)

【研究の目的】

慢性血栓塞栓性肺高血圧症において、肺動脈バルーン形成術の有用性が示されており、当院でもその加療を行っております。この治療直後に肺高血圧症の予後にきわめて重要な血行動態や右室機能が改善すること報告されていますが、慢性期における改善効果に関しては十分な検討がまだなされていません。そこで本研究は、慢性血栓塞栓性肺高血圧症における肺動脈バルーン形成術後慢性期の血行

動態や右室機能を検討することを目的としています。

【研究の方法】

当院にて慢性血栓塞栓性肺高血圧症の診断にて入院加療をされた患者さんを対象とさせていただきます。診療録より診療行為で行われた、年齢・性別等の診療情報、心エコー・心臓カテーテルなどの検査結果を使用させていただきます。得られた結果は担当医師が責任をもって取り扱い、秘密保持に十分注意致します。

●対象となる患者さん

平成23年1月1日から平成27年9月30日に鹿児島大学病院にて慢性血栓塞栓性肺高血圧症と診断された方を対象にしています。

●診療録（カルテ）から利用する情報

年齢・性別・既往歴・内服薬・臨床症状

採血・心エコー検査・生理検査・心臓カテーテルの検査結果

【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する診療情報は、患者さんの氏名や住所など、患者さんを直接特定できる個人情報を削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

【研究の資金源等、関係機関との関係について】

この研究は、鹿児島大学心臓血管・高血圧内科学の研究費で実施します。研究責任者および研究分担医師には開示すべき利益相反はありません。利益相反については当院の利益相反審査委員会に申告し、確認を受けています。利益相反の有無にかかわらず、被験者の不利益につながることはありません。

【参加を希望しない患者さんへ】

この研究に参加を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。あなたに関するデータを削除させていただきます。ただし、学術発表などすでに公開された後のデータなど、患者さんまたはご家族からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

【問い合わせ先】

〒890-8520 鹿児島市桜ヶ丘 8 丁目 35 番地 1 号

鹿児島大学病院 心臓血管内科 茶園 秀人

電話 099-275-5318 FAX 099-265-8447